

年金特別会計健康勘定における

平成20年度概算要求の概要

資料3-1

(単位：億円)

健康勘定概算要求		備考	
歳入	保険料収入	67,608	○ 保険給付費、老人保健拠出金、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、退職者給付拠出金、病床転換支援金、介護納付金については、平成20年9月までの執行分を計上。 ○ 国庫補助については、平成20年9月までの執行に係る国庫補助額を計上。
	国庫補助	4,583	
	その他	100	
	事業運営安定資金より受入	2,810	
	借入金	14,792	
	計	89,893	
歳出	保険給付費	19,557	
	老人保健拠出金	1,624	
	前期高齢者納付金	3,539	
	後期高齢者支援金	4,836	
	退職者給付拠出金	1,966	
	介護納付金	2,573	
	その他	855	
	予備費	400	
	保険料等交付金	39,451	
	借入金償還金	15,091	
	計	89,893	
収支差		0	

(注) 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

政府管掌健康保険の単年度収支見込(医療分)

(単位：億円)

		平成18年度 決 算	平成19年度 (見直し)	平成20年度 (概算要求ベース)
収 入	保 険 料 収 入	61,442	62,682	62,700
	国 庫 補 助	7,888	8,145	9,100
	そ の 他	157	214	200
	計	69,487	71,041	72,000
支 出	保 険 給 付 費	40,851	42,672	43,700
	老 人 保 健 拠 出 金	17,200	17,712	1,900
	前 期 高 齢 者 納 付 金	—	—	9,600
	後 期 高 齢 者 支 援 金	—	—	13,100
	退 職 者 給 付 拠 出 金	9,306	11,028	3,600
	そ の 他	1,013	1,027	1,500
	予 備 費	0	400	400
計	68,370	72,839	73,800	
単 年 度 収 支 差		1,117	▲ 1,798	▲ 1,800
事 業 運 営 安 定 資 金 残 高		4,983	3,184	1,400
基 礎 計 数	被 保 険 者 数	1,952 万人 (1.5%)	1,982 万人 (1.5%)	1,980 万人 (▲ 0.1%)
	平 均 標 準 報 酬 月 額	283.0 千円 (▲ 0.1%)	284.9 千円 (0.7%)	285.1 千円 (0.1%)
	平 均 賞 与 月 数	1.59 ケ月 (▲ 0.6%)	1.59 ケ月 (▲ 0.2%)	1.59 ケ月 (0.0%)

(注1) 単年度の実質的な財政状況を表すため、保険料収入によらずに一般会計からの繰入れで償還するものとされている累積債務に係る諸経費等を除外している。

(注2) 平成20年度は、全国健康保険協会設立後についても従来の政府管掌健康保険の予算と一体的に収支を作成したものである。

(注3) 支出の「その他」については、暫定的に置いたものであり、全国健康保険協会の予算の策定において変動があり得る。

(注4) 端数整理のため、計数が整合しない場合がある。

「その他」支出の予算額の内訳及び推移

(単位:億円)

項 目	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
その他支出	1,147	1,020	1,024	1,026	855
業務勘定へ繰入	1,093	964	978	978	802
適用・徴収・給付に係る事務費	186	169	202	198	248
保健事業費	810	779	775	772	550
レセプト点検調査	106	114	107	100	50
医療費通知	14	14	12	11	5
社会保険オンラインシステム	112	99	107	98	78
中高年齢者の疾病予防検査等	521	490	500	515	375
健康管理指導講座の開催等	11	17	13	13	3
高額医療費等貸付事業	11	8	10	3	2
その他	34	36	26	32	37
福祉施設事業費(社会保険病院に要する経費)	97	16	1	7	4
諸支出金(保険料の還付等)	54	57	46	48	52

※ 端数整理(四捨五入)のため、合計が一致しない場合がある。

※ 平成17年度以降の社会保険オンラインシステム経費について、(目)庁費による備品、印刷製本等に係る経費等は、その他に計上している。